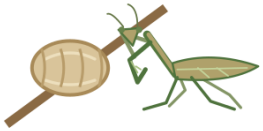
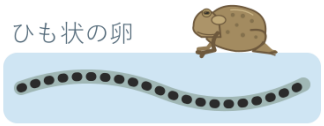
季節と動物の活動

あたたかい季節と寒い季節で、動物の様子はどうちがうか、1年を通してくらべよう

	春	夏	秋	冬
気温（例）	15℃	27℃	18℃	6℃
ツバメ	 南の国から来て、巣をつくる	 ひなを育てる（えさを運ぶ）	 集まって、南の国へ行く	 日本では見られない（南の国で過ごす）
オオカマキリ	 卵から、たくさんの幼虫がかえる	 皮をぬいで大きくなり、成虫になる	 卵を産む（成虫はやがて死ぬ）	 卵のすがたで冬をこす
ヒキガエル	 冬の終わりから春に、池に卵を産む	 活発に動き回り、虫などを食べる	 えさを食べて、冬に備える	 土の中でじっとして冬をこす

※ 気温は説明のための例。様子の時期は地域や年でちがう。あたたかい季節は活動が活発で、寒い季節は活動がにぶくなる。